

広帯域平面アンテナ

電気装置

主たる提供特許

出願者	国立大学法人長崎大学
題名	逆F平面アンテナ及びアンテナ装置
番号	特願2013-179280

広帯域で相互影響の少ない次世代MIMOシステム用アンテナ

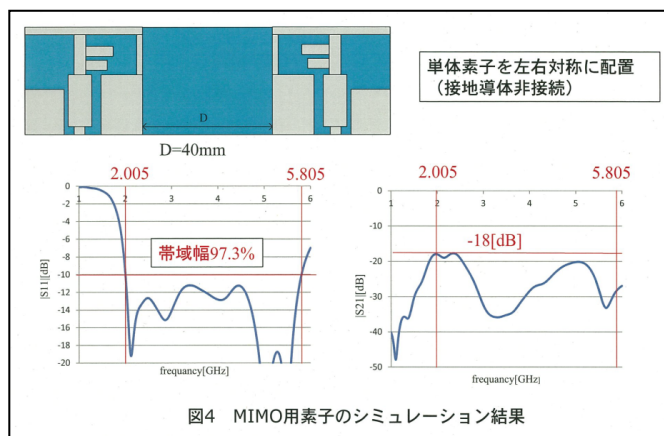
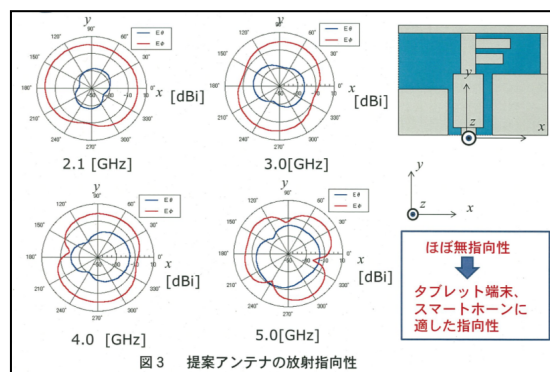
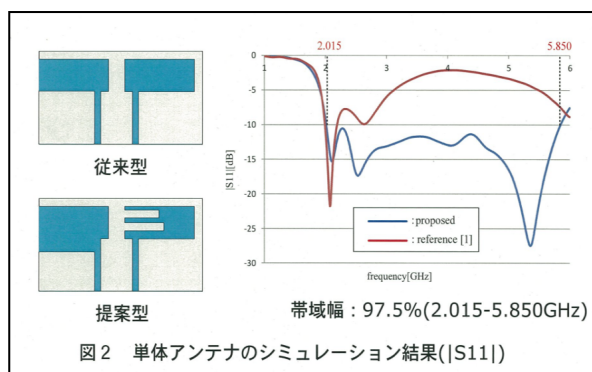
技術概要

発明の背景

無線通信の周波数帯域は2GHz帯から5GHz帯まで混在しており、また通信速度の向上のために複数のアンテナで同時に送受信するMIMO (Multi Input Multi Output) 技術が採用されつつある。

発明概要

プリント基板型逆Fアンテナにおいて、アンテナ中央にある給電線に2枚のプレートを加え、さらに給電線の外側に位置する接地導体の大きさを変更することで、広帯域化と、2つのアンテナを対向配置したときの相互影響を低く抑えた。



特長

- ・2GHzから5GHz帯を全域でカバーし、かつMIMO (Multi Input Multi Output) に対応
- ・片面プリント基板にて実現できるため、低コスト

応用分野

実用化例

次世代タブレット端末用アンテナ

企業へのメッセージ

製品化にご協力いただける企業を探しています。